

小浜市中期財政計画

《令和8～12年度》

令和8年10月
小 浜 市

【お問合せ先】
小浜市役所 財政課
電話：0770-64-6010

中 期 財 政 計 画 策 定 条 件

《 歳 入 》

市税	・個人市民税の令和 8 年度は見込額、令和 9 年度以降は、税制改正や生産年齢人口の減少等の影響を踏まえ、減少を見込む。 ・法人市民税は、物価高騰や金利上昇の影響を踏まえ、令和 9 年度以降は、ほぼ同水準で推移すると見込む。 ・固定資産税は、家屋新增築による増加、評価替え、時点修正による減少を見込む。 ・徴収率は現年分 98.9%で試算する。
国からの譲与税等	・令和 8 年度以降は、交付見込額により試算する。
交付税	・普通交付税は令和 8 年度当初交付決定額に、人事院勧告による人件費増加分等に対する追加交付を見込む。令和 9 年度以降は、国の地方財政収支の仮試算のほか、資本費平準化債借入額（下水会計）による影響を見込む。 ・特別交付税の令和 8 年度以降は、過去の交付額をもとに試算する。
貯金の取崩し	・減債基金は、令和 8 年度以降、臨時財政対策債償還分等の取崩しのほか、若狭広域クリーンセンター整備等にかかる負担金の公債費相当分に対応するため、一定の取崩しを見込む。
借金（臨時財政対策債）	・臨時財政対策債の令和 8 年度以降の発行額は、地方財政収支の仮試算などにより、ゼロで試算する。
他会計繰入金	・令和 11 年度以降、県営産業団地の売却による特別会計からの繰入れを見込む。
その他一般財源	・国の臨時交付金（決算統計上、一般財源に分類）は、令和 8 年度まで見込む。 ・ふるさと納税寄附金は、令和 8 年度以降、各種取組みによる増加を見込む。

《 歳 出 》

人件費	・正規職員数は、令和 8 年度以降 292 人で試算する。 ・令和 8 年度人事院勧告、今後の採用見込や定年延長制度、再任用職員、会計年度任用職員分などを見込む。
扶助費 （社会保障費）	・令和 9 年度以降、過去の実績・伸び率等をもとに試算する。
公債費 （借金返済）	・建設債の借入額を、令和 9 年度以降、12 億円で試算する。 ・年利は、償還年数等により 3.1～4.0%で試算する。
投資的経費	・令和 8 年度以降、3.0 億円で試算する。
物件費	・ふるさと納税寄附金の増に対する経費の増加、システム標準化対応などによる増加を見込む。
負担金 （病院・消防等）	・若狭広域クリーンセンターや広域斎場（予定）の整備・運営負担、公立小浜病院や若狭消防組合に対する負担増、公営企業（下水道事業）会計に対する負担増などを見込む。
繰出金	・県営産業団地の整備にかかる負担増などを見込む。

歳入（一般財源）の見込み

（単位：百万円）

年 度		令和7年度 決算	令和8年度 決算見込み	令和9年度 決算見込み	令和10年度 決算見込み	令和11年度 決算見込み	令和12年度 決算見込み
項 目							
市税		3,952	4,006	3,912	3,894	3,889	3,819
国からの 譲与税等	自動車重量譲与税	107	111	112	112	112	112
	地方揮発油譲与税	32	28	28	28	28	28
	森林環境譲与税	42	42	42	42	42	42
	利子割交付金	7	14	14	14	14	14
	配当割交付金	37	38	38	38	38	38
	株式等譲渡所得割交付金	58	58	58	58	58	58
	地方消費税交付金	854	875	875	875	875	875
	環境性能割交付金	21	3	0	0	0	0
	法人事業税交付金	109	102	102	102	102	102
	地方特例交付金	24	58	61	61	61	61
	交通安全対策特別交付金	2	2	2	2	2	2
交付税	普通交付税	4,899	4,831	4,937	4,989	4,974	4,969
	特別交付税	853	830	830	830	830	830
県からの 支出金	核燃料税交付金	232	229	270	270	270	270
	電源立地地域対策交付金	119	114	121	121	121	121
貯金の 取崩し	財政調整基金繰入金	636	579	0	0	0	0
	減債基金繰入金	96	138	111	104	104	100
借金*1	臨時財政対策債	0	0	0	0	0	0
他会計繰入金		0	0	0	0	271	267
前年度繰越金（純繰越）		624	748	500	500	500	500
その他一般財源*2		1,169	1,355	1,021	1,071	1,071	1,071
歳 入 合 計		13,873	14,160	13,032	13,110	13,361	13,277
対前年度増減額			287	△ 1,128	78	251	△ 84

*1：この借金は、後年度に、返済額の100%を国からの地方交付税により手当てされるものです。

*2：その他一般財源は、国の臨時交付金、ふるさと寄附金、使用料及び手数料、財産収入等です。

*数値は、表示単位未満を四捨五入していますので、その内訳が合計額と一致しない場合があります。

歳出（一般財源ベース）の見込み

（単位：百万円）

年 度		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
項 目		決算	決算見込み	決算見込み	決算見込み	決算見込み	決算見込み
義務的 経費	人件費	2,827	2,947	2,985	2,967	2,899	2,894
	扶助費（社会保障費）	957	846	854	872	899	907
	公債費（借金返済）	1,464	1,458	1,414	1,476	1,629	1,730
	小 計	5,247	5,252	5,253	5,315	5,427	5,531
投資的 経費	小 計	268	300	300	300	300	300
その他 行政経費	物件費	2,157	2,199	2,198	2,272	2,316	2,367
	維持補修費	185	188	190	192	193	195
	負担金（病院・消防等）	2,382	2,699	2,826	2,663	2,752	2,854
	その他補助費等	658	775	480	480	510	510
	投資及び出資金・貸付金	280	317	287	255	225	188
	繰出金	1,019	1,112	1,160	1,217	1,272	1,326
	積立金	887	650	72	62	42	42
	小 計	7,569	7,940	7,213	7,141	7,310	7,482
歳 出 合 計 1		13,084	13,491	12,766	12,756	13,037	13,313
翌年度への繰越金		789	600	600	600	600	600
歳 出 合 計 2		13,873	14,091	13,366	13,356	13,637	13,913
対前年度増減額			218	△ 725	△ 10	281	276

*数値は、表示単位未満を四捨五入していますので、その内訳が合計額と一致しない場合があります。

歳入・歳出（一般財源ベース）の収支および財政調整基金残高の見込み

（単位：百万円）

収支（歳入合計－歳出合計2）	0	69	△ 334	△ 246	△ 276	△ 636
財政調整基金（貯金）残高	2,403	2,392	2,058	1,812	1,536	900

小浜市中期財政計画について

1. 令和7年度までは、決算額を表し、令和8年度以降は、見込み額を算出しました。
2. 普通会計における一般財源ベースで算出していますので、総額ではありません。
3. 一般財源とは、小浜市が自由に使うことのできるお金のことです。
4. 歳入（収入）と歳出（支出）との差額については、黒字の場合は、財政調整基金（貯金）に積み立て、赤字の場合は、その貯金を取り崩して穴埋めします。
5. その結果、財政調整基金（貯金）の残高により、今後の運営状況を確認することができます。

財政調整基金の残高

